Q. 物価上昇による「お金の価値の目減り」に対処する方法は？

A. 対処法の一つに資産運用があります。お金の価値を維持するために、金融資産に占める「運用資産の割合」と「必要な利回り」を考えていきましょう。

仮に、物価が継続的に年2%上昇する中、何も対策を行わなかった場合には、実質的なお金の価値は減少してしまいます。価値の減少への対処の一つに資産運用があります。ただし、金融資産に占める運用資産の割合によって、お金の価値を維持するための「年間収益率（必要な利回り）」が変わってきますので、運用資産の割合を考えていくことが重要です。

物価が年2%ずつ上昇した場合、5年後の1,000万円の価値は？

（表内の単位：万円）

〈 1,000万円に占める運用資産の割合（横軸）〉

〈運用資産の年間収益率（縦軸）〉

	0%	10%	15%	20%	30%	50%	70%	90%	100%
1%	906	910	913	915	920	929	938	947	952
2%	906	915	920	925	934	953	972	991	1,000
3%	906	920	927	935	949	978	1,007	1,036	1,050
4%	906	925	935	945	965	1,004	1,043	1,082	1,102
5%	906	931	943	956	981	1,031	1,081	1,131	1,156
7%	906	942	960	979	1,015	1,088	1,161	1,234	1,270
9%	906	955	979	1,003	1,052	1,150	1,247	1,345	1,394
11%	906	968	999	1,030	1,092	1,216	1,340	1,464	1,526
13%	906	982	1,020	1,058	1,135	1,287	1,440	1,592	1,669
15%	906	997	1,043	1,089	1,181	1,364	1,547	1,730	1,822

運用しない場合、5年後の1,000万円の価値は約906万円に！

200万円（20%）を運用した場合、9%程度以上で運用しないとお金の価値が減少へ

（注）上記は年2%の物価上昇が5年間続くと仮定。また、運用資産はそれぞれの収益率で運用し、運用資産以外は利率0%として算出した場合のシミュレーションです。

（出所）三井住友DSアセットマネジメント作成

※上記は一定の前提条件に基づき試算したものであり、実際の投資成果ではありません。また、将来の成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

※この資料の最終ページの「重要な注意事項」を必ずご確認ください

【重要な注意事項】
■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DS アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。